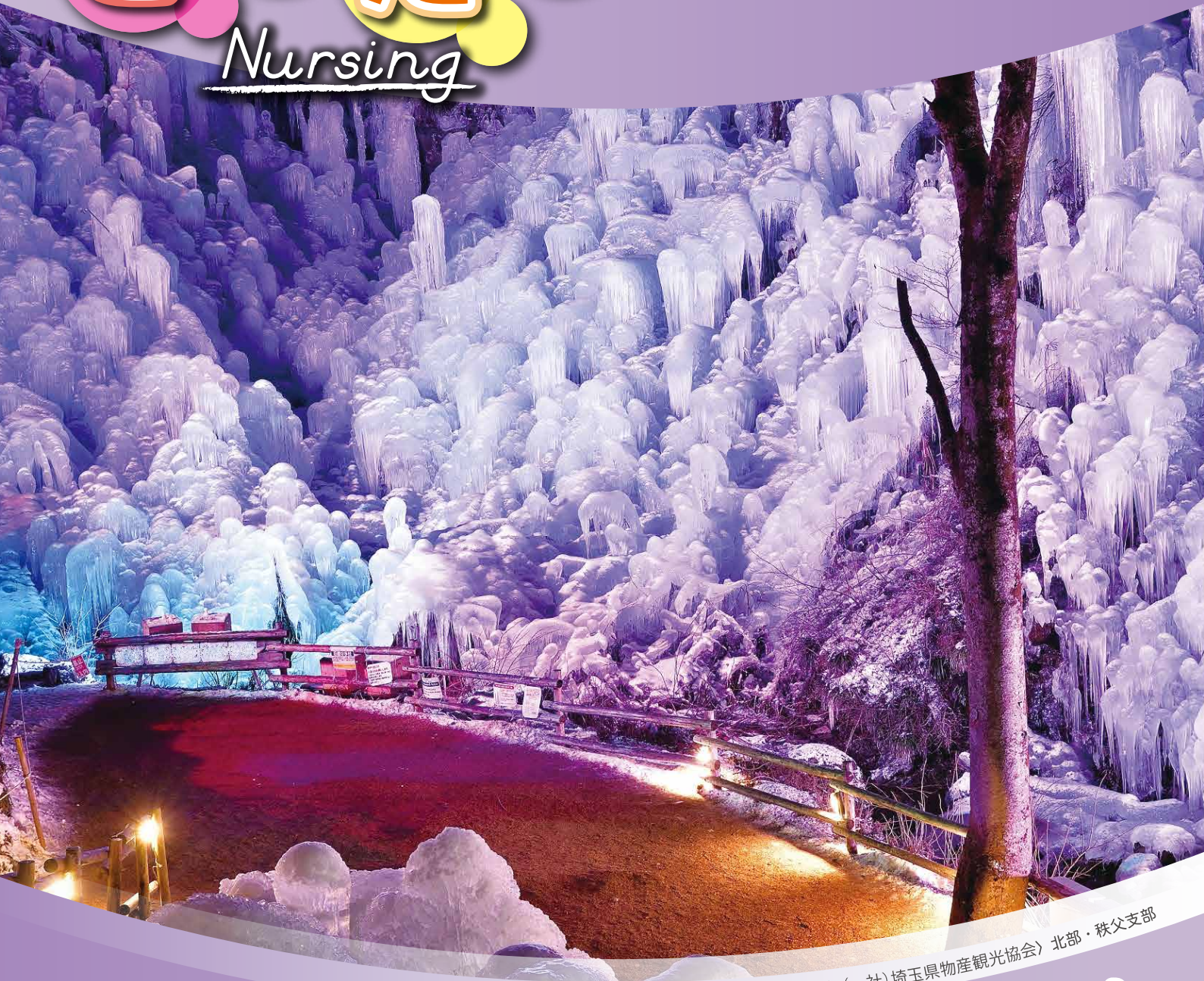




公益社団法人 埼玉県看護協会

さいたま

Nursing



横瀬町 あしがくぼの氷柱 (提供: (一社) 埼玉県物産観光協会) 北部・秩父支部

No. **141** 2024.11.14

特集 ともに、つくる、「看護」 埼玉県看護協会の活動紹介

6~7

- ❁ ごあいさつ 2
- ❁ 第55回日本看護学会学術集会開催 3
「広報誌さいたまNursing」について
令和6年度看護学生実習指導者講習会修了／ハロウィン
- ❁ 埼玉県ナースセンターからのお知らせ 4
- ❁ 選挙管理委員会・推薦委員会からのお知らせ 8
3.11災害を考える日

会員数 **23,757**名 (2024.8.31 現在)

保健師

374名

助産師

941名

看護師

21,996名

准看護師

446名

埼玉県看護協会ホームページ
<https://www.nurse-saitama.jp>



ごあいさつ



公益社団法人埼玉県看護協会
常務理事 吉永 智子

日頃より会員の皆様には、当協会の事業推進についてご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。今年も早いもので残り約1か月となりました。少し早いと思いますが、今年を振り返ってみますと、1月1日の能登半島地震に始まり、酷暑、台風、毎日のように発生していたゲリラ雷雨、米不足など気象の変動が大きい年だったと思います。会員の皆様におかれましてはいかがでしたでしょうか？また医療業界においては、診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬改訂の6年に一度のトリプル改定があり、6月からの施行の年でした。それぞれの病院施設において取り組みが行われていると思います。関連した研修など、会員の皆様のご要望に応えられるような研修を企画していければと検討しております。

常務理事として2期3年目となりました。私が担当している事業についてご紹介します。まず主に一般研修、埼玉県からの受託事業である新人看護職員研修や看護学生実習指導者講習会などを担当しております。一般研修も次年度の計画を進めております。実習指導者講習会は例年より早い時期に開催しましたが、次年度もおおよそ同時期に開催の予定としています。私たちの後輩である看護師を確保していくうえで看護学生指導は大切な役割を果たしていると思います。

埼玉県からの受託事業である認定看護師資格取得、特定行為研修支援また認定看護師派遣事業も例年に引き続き行っております。令和7年度は埼玉県の第8次地域保健医療計画の初年度です。県の数値目標では特定行為研修修了者を5年後には610名としています。現状の修了者数は133名ですので、まだまだ不足しています。受託事業として認定看護師資格取得や特定行為研修受講者の支援を行っています。昨年までは30名への支援でしたが、今年度より50名へと増員し、また特定行為すべての区分を対象とし、年度を跨ぐ場合も修了年度に申請可能とするなど、申請の範囲を拡大してきました。

今回の広報誌では、常任委員会の組織強化委員会、就業環境改善推進委員会、教育委員会、広報委員会のそれぞれの活動や、取り組みについてご紹介いたしました。皆様の施設から委員としてご協力をいただいております。広報委員会を担当している理事として、皆様にとって有益で興味深い内容が詰まった広報誌をお届けできるよう、委員ともども努力して参ります。今後とも、埼玉県看護協会への変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第55回 2024年度 日本看護学会学術集会開催

令和6(2024)年度日本看護学会学術集会が9月27日(金)から29日(日)に熊本城ホールで開催されました。メインテーマは健康危機における看護の真骨頂～経験を糧に、次のステージへ～です。今回より会期が3日間となり全国6地区で順番に開催することになりました。

本県からは21施設から34人の看護職が、本協会からは災害支援ナース派遣の取り組み、看護師職能Ⅱ委員会の発表がありました。看護の質向上に向けた実践や、調査報告等幅広い分野の取り組みがありました。忙しい勤務の中で、取り組まれました皆さまに敬意を表します。

広報誌 **さいたまNursing** についてのお知らせ

1 令和6年度より広報誌は年3回の発刊になります。(4月・7月・11月)

2 令和7年4月下旬発行の広報誌と共に令和7年6月に開催予定の埼玉県看護協会総会要綱の概要版(開催日時・場所・プログラム・議案と提案理由・重点事業報告・計画・協議事項・委任状)を同封いたします。

3 総会要綱の冊子につきましては、会員数20名につき1冊の割合で郵送いたします。会員数800名以上の施設には、最大40冊となります。個人会員の皆様は、総会要綱の郵送をご希望される場合には県協会ホームページからお申し込みが必要となります。

4 なおご不明な点がありましたら当協会までお問い合わせください。

令和
6年度

看護学生実習指導者講習会が修了しました

今年度より埼玉県看護協会研修センター(西大宮)にて開講した令和6年度看護学生実習指導者講習会が修了いたしました。(写真は8月6日に行われた修了式の模様です。)

- ① 特定分野における保健師助産師看護師実習指導者講習会 5/13～5/24 (修了生19名)
- ② 看護学生実習指導者講習会 6/3～8/6 (修了生83名)

看護職育成に活躍することを期待しております。次年度もおおよそ同時期に開催を検討しております。なお詳細は決定次第、ホームページにてお知らせいたします。



Halloween Walk ハロウィンウォーク



10月27日、本会近隣のお子さんが仮装して、お店や施設を訪問する「西大宮ハロウィンウォーク2024」に協力しました。

このイベントは、埼玉栄中学高等学校総合探求部の活動により実現しました。埼玉栄高等学校を出発して、本会にもたくさんのお子もたちがきて「トリックオアトリート」の合言葉を言ってくれました。

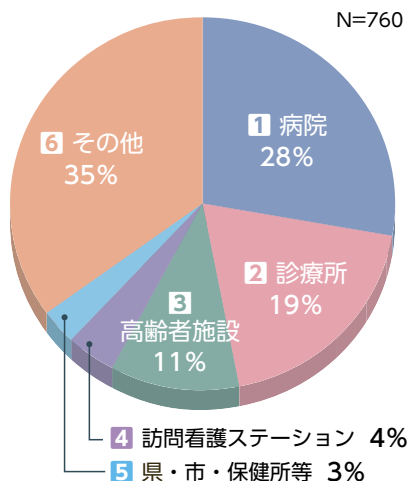


埼玉県ナースセンターは、 人材探し・お仕事探しを応援します！

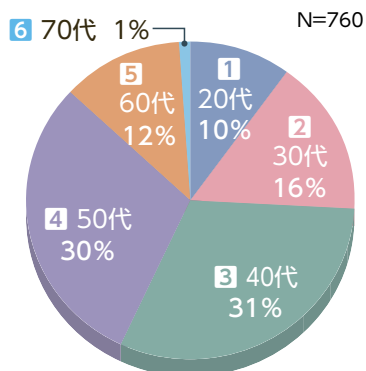
求人施設の登録、紹介料は無料！求職者にはライフスタイルに合った働き方の実現を支援します。

2023年度 ナースセンター事業報告

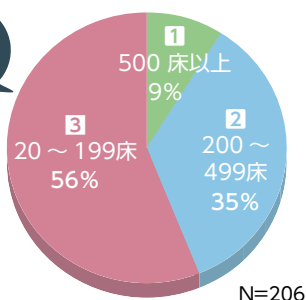
就職先施設



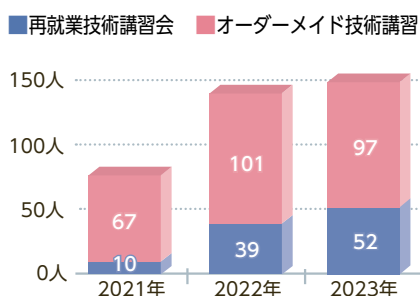
年代別 就職者



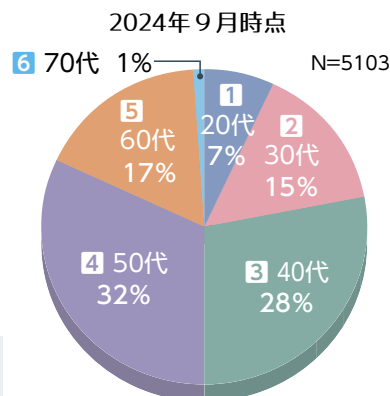
2023年度の就職者数は760名でした。就職先の施設は病院、診療所が最も多く47%を占めています。病院への就職者数を病床数別で見ると56%の方が20～199床に就職しています。近年、医療的ケア児や障害者施設の求人も増え、保育園や福祉施設への就職者も増えています。雇用形態では、非常勤での就職が最も多く、次いで常勤と続きます。日勤を希望される方が多いという傾向は現在も続いています。年代別では40～50代が61%を占めています。子育てが落ち着いてきたことを切っ掛けに就職される方がいる一方で「介護との両立を図りながら」という求職者の声も多く聞かれます。

病床
数別

復職支援研修 就職者数



年代別 求職登録者



埼玉県ナースセンター 求職登録者の今

2024年9月時点の年代別登録者数では、40～50代の看護職が全体の60%を占めています。

「定年前後の年代」と定義されるプラチナナースの登録も毎年増えており9月の段階でも50～60代が登録の約半数を占めている状況です。30代では短時間勤務や子育て支援の充実を望まれます。

人材確保には多様な働き方の提案が必要ですが登録者の傾向をみると40～60代の方に焦点をあてた職場環境の充実が求められているのではないのでしょうか。

復職支援研修の参加者は年々増えていきます。「短時間でも看護職として働きたい」「ブランクがあっても看護の仕事をしたい」等、復職を希望される方が参加されます。特に技術演習に特化したオーダーメイド技術講習会の採血・点滴は受講希望者が多いため今年度は17回に増やしました。また、病院のほか、介護施設や特別支援学校に赴いて開催する再就職技術講習会では、ユニフォームに着替え看護職が活躍する場に身を置き、職場復帰した時の自分を具体的にイメージできる機会を提供しています。開催施設の看護職の雰囲気や再就業された方の体験談などは復職に向けた一歩を踏み出すための後押しとなっています。

9/8 所沢ミューズ

「看護のお仕事」就職相談会開催!!



今年2年目を迎えた西部保健医療圏での就職相談会。西部保健医療圏全域に範囲を拡大して開催し41施設が参加されました。来場者からは「気軽に参加できるのが良かった。」「施設の方と直接話ができて良かった。」との感想をいただきました。

9/12 越谷レイクタウン

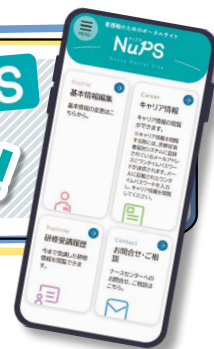
「埼玉フェア」に参加しました



就職、進路相談のほか、災害支援ナースの活動の紹介や展示、そのほかにも子どもの白衣体験、赤ちゃん人形の抱っこ体験など行いました。

Mori 木の広場

看護職のためのポータルサイト NuPS(ナップス)が11月から始まります!

看護職のための
ポータルサイト

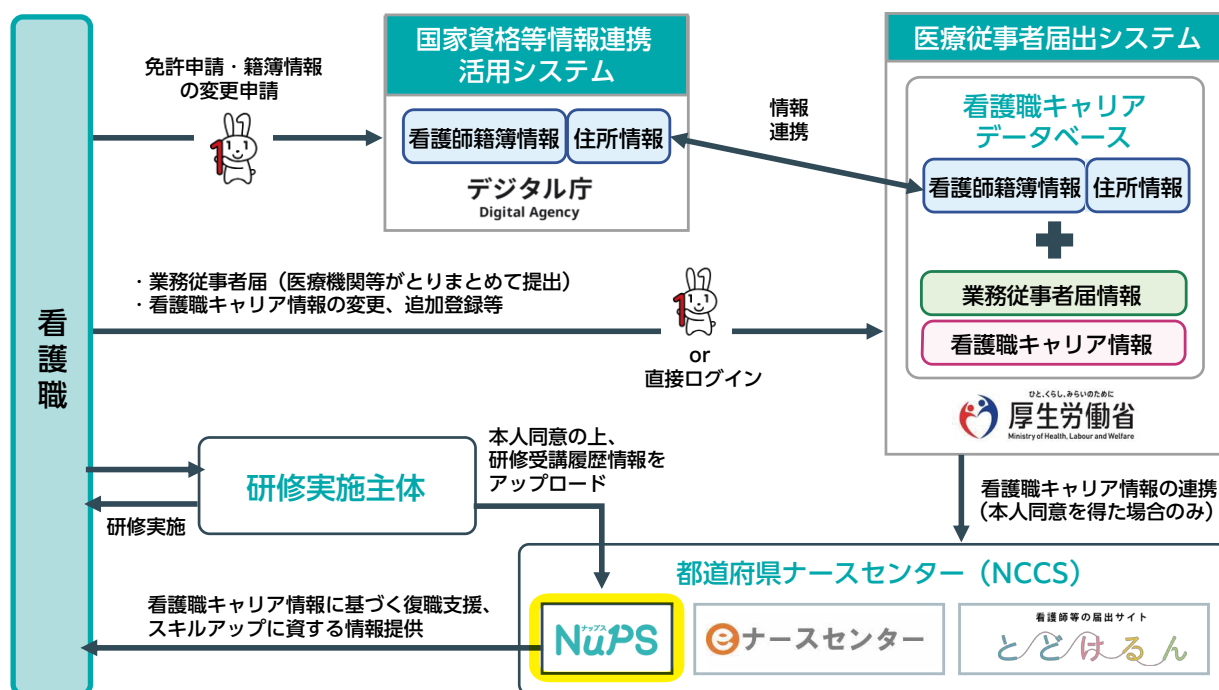
NuPS とは？

NuPSとは、Nurse Portal Siteの頭文字をとったもので、看護職自身のキャリアステージを証明するサイトという意味を持っています。

2022年5月に成立したデジタル改革関連法に基づいた看護職の人材活用システムで、2024年11月から新たに始まります。マイナポータルを通じた看護職自身の幅広いキャリア情報を一元的に管理・活用することができるようになります。また、都道府県ナースセンターより復職支援や情報提供を行い、看護職の資質向上の支援を図ります。

NuPS の仕組み

※詳細は協会ニュース10月号リーフレットを参照



NuPS の機能

キャリア情報管理機能

1 看護職キャリア情報の閲覧・出力 ※情報連携に同意を得た場合

国家資格等情報連携活用システムで登録された看護師籍簿情報、医療従事者届出システムの情報、看護キャリアを突合した情報

ご自身のキャリアを
見える化!

情報の一覧や証明書を
アウトプット!

2 研修受講履歴

都道府県ナースセンターへの相談機能

1 就業やキャリアに関する相談

2 研修やスキルアップに関する情報の提供

配信中
みてね!

埼玉県
かんごちゃん



埼玉県
ナース
センター



facebook



Instagram

埼玉県看護協会



活動



組織強化委員会

Organizational Strengthening Committee

委員長 細谷 美穂

組織強化委員会は、看護協会入会促進と施設間ネットワークづくりを目的として平成29年に発足しました。令和2年に世界的に流行したCOVID-19を期に入会率が低下しています。入会促進のために今まで行ってきた、病院訪問や支部活動に加えて、昨年は看護師養成校の教務主任会への働きかけも行いました。さらに、毎年2月に開催される学生研究発表会に参加し2,000人の看護学生に看護協会の活動と、入会の意義に関する説明を行いました。また支部だより、看護協会広報誌への入会促進の記事の掲載、4月には全支部の総会、看護管理者会総会へ委員が参加し、入会促進に関する説明をしました。

今年度の新しい取り組みとして、看護大学の教員や学生に協会の活動に関する説明をする時間をいただきました。資格取得後、一人でも多く看護協会へ入会していただけるよう、活動の強化を図っています。

Web開催で行ってきた、施設代表者・看護管理者交流会は3回目を迎えます。今年は元日本看護協会会長 福井トシ子氏を講師にお招きし、「看護の明日をつくる」をテーマに参集で開催し、さらなるネットワークの拡大を目指します。



就業環境改善推進委員会

Work Environment Improvement Promotion Committee

委員長 中田 尚子

就業環境改善推進委員会は、今、就業している看護職が長く働き続けられるように情報発信を行い、職場の就業環境改善を推進することを目的に活動しています。

令和3年度、令和5年度に埼玉県内の病院にアンケート調査を実施しました。アンケート調査から見出された課題について検討し、研修会を開催しています。昨年度は『看護管理者、集まれ！取り組みたくなる職場環境改善のヒント』～事例報告から考える』というテーマで多様な勤務形態、看護業務の効率化、処遇改善などに取り組んでいる施設に発表していただき、グループディスカッションを通して自施設の改善のヒントにつなげることができました。今年度は令和6年診療報酬改定に盛り込まれた医療DXの推進について、日ごろから改善活動に活発に取り組んでいる施設に「看護DXと改善のしかけづくり」についてご講演いただきました。看護DXを少しでも推進し、看護職の負担軽減を図れればと考えています。そして、看護職が働き続けられる就業環境を提供できるように今後も取り組んでまいります。

就業環境改善推進委員会

研修のご案内

忙しい業務の中で新たな取り組みや、継続することの困難さを日々感じているかもしれませんか？これまでも様々な改善を行っている飯塚病院の取り組みと今話題の看護DXをコラボした研修です。
「きっと、これならできるかも」というヒントがあるかもしれません。



■「飯塚病院の取り組みを知る」

受講料 無料

10月4日終了済

～看護DXと改善のしかけづくり～



紹介

皆さまは「埼玉県看護協会」がどのような活動をしているかご存知でしょうか？
研修を受ける、就職相談をする、…よくわからないという方もいらっしゃると思います。
139号に引き続き、埼玉県看護協会の委員会活動をご紹介します。
今回は常任委員会の中から、組織強化委員会、就業環境改善推進委員会、教育委員会、
広報委員会の活動についてご紹介いたします。



教育委員会

Board of Education

委員長 石井 恵利佳

教育委員会では、『生涯学習支援』について多くの施設が知り、学べる環境を提供すること」を使命とし、研修の企画・実施・評価など、継続教育事業に関する活動を行っています。また、多様性を重要視する社会になってきたことから、新人看護職員を型にはめない新たな成人教育手法で学べる研修を企画しています。

令和6年度は「新人看護職員技術習得研修（静脈注射の実際）」「ステップアップ2年目」「新主任！実践！！-看護実践をリードするために-」「トピックス研修『教える』を磨く！」「新人看護職員教育担当者研修Ⅱ」の研修に携わっています。その中でも特に教育委員会で企画・実施しております「ステップアップ2年目」「新主任！実践！！-看護実践をリードするために-」研修は、例年、定数以上の受講申込をいただき、高評価を得ています。本研修は講義や講演などのインプットだけでなく、ディスカッションを通して自己を振り返り、課題を見出すアウトプットを含めた構成となっています。

「また明日からも頑張ろう！」と受講生のやる気スイッチをONにできるよう、委員一丸となって取り組んでいます。是非、自己研鑽やキャリアステップにご活用ください。



広報委員会

Public Relations Committee

委員長 似内 明子

広報委員会は8名の看護職が委員として活動しています。活動事項は、協会活動の広報に関する事です。

1. 会報の企画、取材、原稿の依頼、発行に関する事
2. その他必要な事項

令和6年度の活動計画は、生涯学習支援など時節を捉え、広い世代に興味をお持ちいただけるような情報に焦点を当て、今後も取材などを通じて、会員の皆様に明るく、活動的な情報発信をしていく事です。

広報誌です。皆さんのお手元にも届いていると思います。

令和5年度はタスクシフト・タスクシェアについて取り上げました。

各施設の取り組みを4回に分けて載せています。

ホームページからも閲覧できます。ぜひ、見てください！



埼玉県の各支部の風景を載せています。どんな風景が載っているかチェックしてみてください。

今年度は災害がありました。災害支援ナースの特集です。こんなところからも情報収集できます。

コロナ禍の前までは各施設に訪問して取材をしていましたが、今は各施設にアンケートなどで取材しております。

選挙管理委員会・推薦委員会からのお知らせ

令和7年度改選役員、推薦委員及び 令和8年度日本看護協会代議員、予備代議員への立候補・推薦について

選挙管理委員会からのお知らせ

令和7年6月に開催される通常総会（会場：埼玉県看護協会研修センター）で、令和7年度改選役員、推薦委員及び令和8年度日本看護協会代議員、予備代議員の選挙を実施します。立候補される方は、正会員5人以上の推薦を受けて、立候補届出用紙を下記に郵送してください。

■ 改選役員数と役職

1. 改選役員

- 会長候補者 1名
- 副会長候補者 1名
- 常務理事候補者 3名以内
- 職能理事候補者 各1名
(助産師・看護師Ⅰ・看護師Ⅱ)
- 地区理事候補者 1名以内
- 准看護師理事 1名
- 監事候補者 1名(看護師)

2. 推薦委員 9名

3. 令和8年度日本看護協会代議員 25名 同 予備代議員 25名

※3. の人数は想定

■ 立候補基準

1. 役員（任期2年）

- (1) 埼玉県看護協会の目的達成のための活動に積極的に任務を遂行できる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会の役員又は委員としての活動経験を持ち、協会組織を理解している人
- (3) 埼玉県看護協会が定めた会議に出席できる人

2. 推薦委員（任期1年）

- (1) 埼玉県看護協会の目的に沿って組織を強化・発展させることができる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会組織を理解している人
- (3) 埼玉県看護協会の実情をよく知り、定められた会議に出席し積極的に任務を遂行できる人

3. 代議員・予備代議員（任期1年）

- (1) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員としての責務を果たせる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会組織を理解している人
- (3) 日本看護協会総会に出席できる人

■ 受付期間

立候補届出用紙は埼玉県看護協会にありますので、ご連絡ください。

【連絡先】 埼玉県看護協会：TEL048-624-3300

【送付先】 〒331-0078
さいたま市西区西大宮3-3
埼玉県看護協会
選挙管理委員長宛 **親展**

【提出期限】 令和7年1月24日(金) **必着**

推薦委員会からのお知らせ

令和7年度改選役員、推薦委員及び令和8年度日本看護協会代議員、予備代議員の候補者を推薦される場合は、正会員5人以上の推薦が必要です。推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議の上、候補者として推薦を確定させていただきます。

■ 改選役員数と役職

選挙管理委員会からのお知らせと同じ

■ 推薦基準

選挙管理委員会からのお知らせの立候補基準と同じ

■ 受付期間

推薦書は埼玉県看護協会にありますので、ご連絡ください。

【連絡先】 埼玉県看護協会：TEL048-624-3300

【送付先】 〒331-0078
さいたま市西区西大宮3-3
埼玉県看護協会
推薦委員長宛 **親展**

【提出期限】 令和7年1月24日(金) **必着**

3.11「災害を考える日」

災害看護の基礎 南海トラフ地震に備える 防災・減災

■ 令和7年3月11日(火) 10時～12時30分 ■ 講師：川口市立医療センター 看護師長 中島誠氏(元災害対策委員会委員長)

編集後記

広報委員会

例年になく猛暑日が続いた夏が終わり、朝晩めっきり涼しくなりました。

本号では11月から始まるNuPS(ナプス)について取り上げました。人生100年時代に看護師としてのキャリアをどのように過ごしていくか、国および県がどのような事業を展開しているのか考えるきっかけになりました。また先日、勤務先で再就業技術講習会を実施しました。10数年のブランクがある方が参加し、医療機器の発展に驚きの声を上げていました。看護師として活躍する期間は40年以上にわたり、働く場所も病院だけでなく医療的ケア児の看護など学校や保育所など多様化しています。医療技術の発展とニーズの多様化に対応するために生涯学習について考えてみましょう。



この印刷物は環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています。



GREEN PRINTING JPN P-B10151